

冷媒R448Aコンデンシングユニット [冷凍・冷蔵用]屋内設置型(水冷リモコン型)

2024年春 発売予定

KX-T(M)_CWV

R448A Indoor Condensing Unit with Remote Water-cooled Condenser for Cooler and Freezer Applications

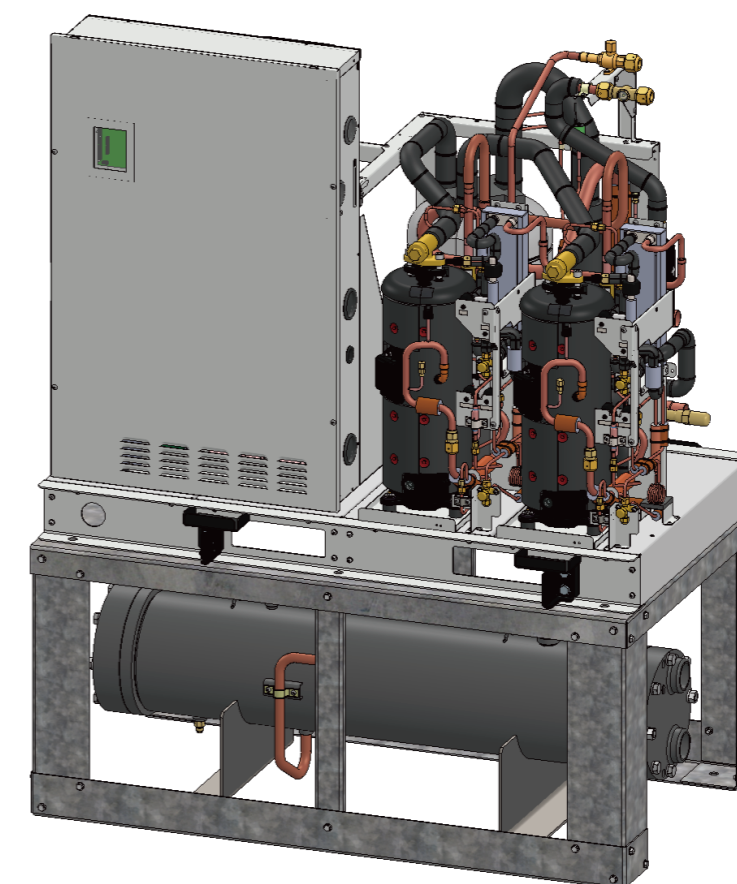
不燃性低GWP冷媒R448Aを採用 新たに屋内設置型(水冷リモコン型) 冷凍・冷蔵用 2.2kW(3馬力)~14.8kW(20馬力)機種をラインアップ

New indoor condensing unit with remote water-cooled condenser using non-flammable low-GWP R448A for cooler and freezer applications, offering capacity between 2.2kW (3HP) and 14.8kW (20HP).

■ラインアップ

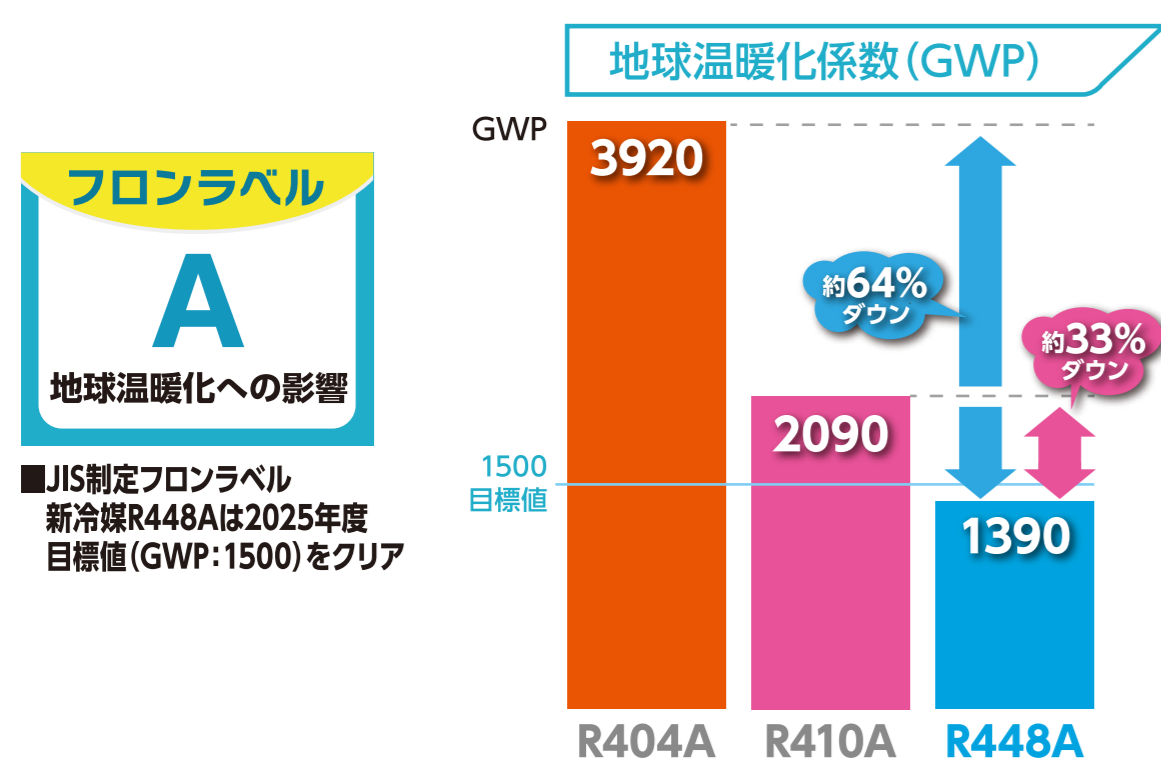
呼称出力 kW (馬力)	屋内設置型【水冷リモコン型】							
	2.2 (3)	3.0 (4)	3.7 (5)	4.5 (6)	6.0 (8)	7.4 (10)	12.0 (16)	14.8 (20)
用途								
冷凍・ 冷蔵用	NEW ○	NEW ○	NEW ○	NEW ○	NEW ○	NEW ○	NEW ○	NEW ○

●オプションの現地据付用架台を使用したイメージ図



1. 不燃性低GWP冷媒R448Aを採用

冷媒には不燃性^{※1}の冷媒R448Aを採用。
冷媒R448Aは、地球温暖化係数^{※2,3}を、従来の冷媒R404Aに比べて約64%、冷媒R410Aに比べて約33%低減した冷媒です。これにより、フロン排出抑制法に基づく環境影響度の目標達成度「A」^{※4}を達成しました。



- ※1.ASHRAE 規格34の冷媒安全性分類で、冷媒R448AはA1に分類されます。
- ※2.地球温暖化に与える影響を数値化したものを示します。数値が大きいほど温暖化への影響が大きいことを示します。
- ※3.地球温暖化係数(GWP)は経済産業省環境省告示第3号による。
- ※4.フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成したものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。

2. 冷媒R22・R404A・R410Aを使用する冷凍・冷蔵設備機器のリニューアル時、既設配管の利用が可能

冷媒R22およびR404A・R410Aの既設配管が利用可能なR448Aは、リノベーション時にコストを抑えられるメリットがあります。日立スクロール冷凍機はリニューアールフィルター(オプション部品)を使用することで、配管洗浄せずに既設配管を利用することができます。

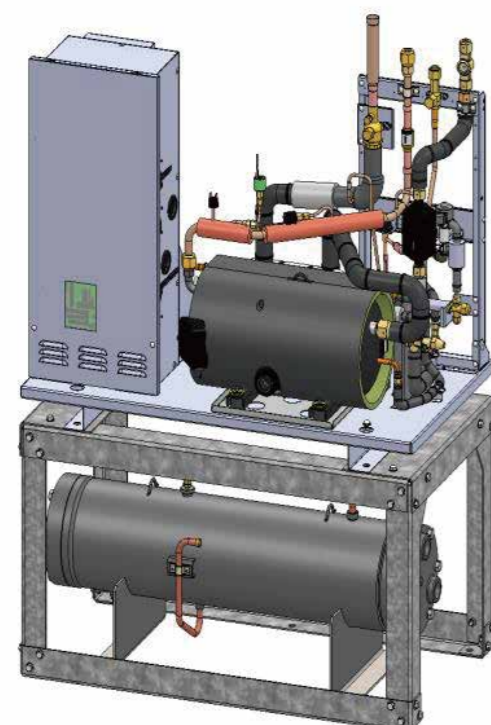
(注) 既設配管を利用するうえでの制約事項がありますので、詳細は日立コンデンシングユニット総合カタログなどを参照ください。

3. コンプレッサーユニットと水冷コンデンサーが別置になったため設置自由度が向上

オプションの架台を使用した段積み

平置きのようなスペースが確保できない場合は別売オプションの現地据付用架台を使って段積み設置も可能です。

●イメージ図

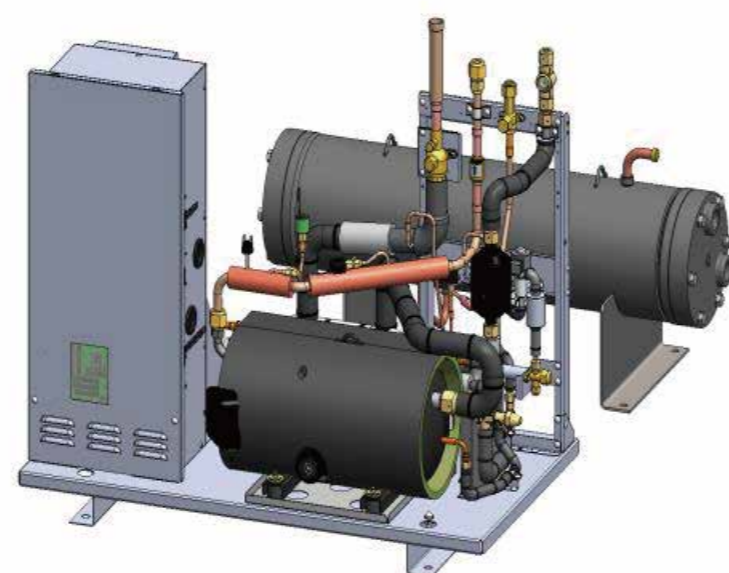


現地据付用架台

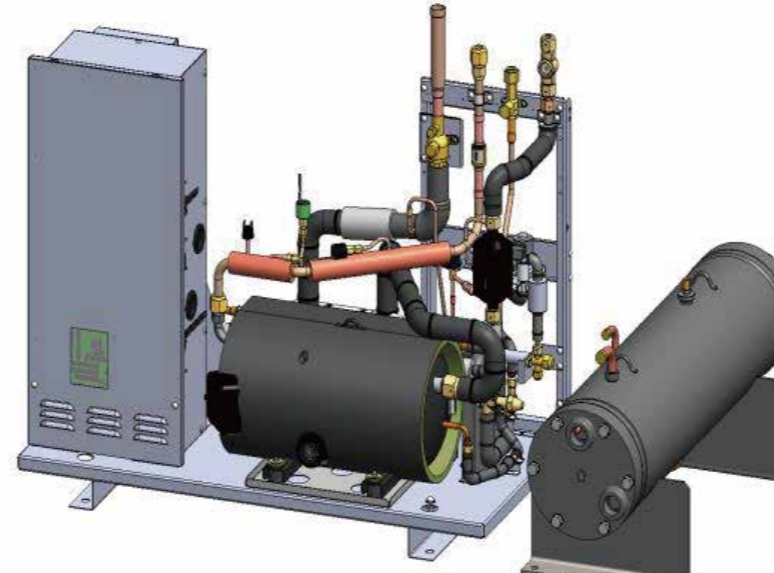
平置きも可能

設置場所の状況により水冷コンデンサーの配置を変更可能です。

●水冷コンデンサーを背面に設置した場合のイメージ図



●水冷コンデンサーを側面に設置した場合のイメージ図



別部屋設置も可能

設置場所の状況により水冷コンデンサーを別部屋に設置することも可能です。

●水冷コンデンサーを別部屋に設置した場合のイメージ図

